



平成27年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成27年4月23日

上場取引所 東

上場会社名 BEENOS株式会社

コード番号 3328 URL <http://www.beenos.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼グループCEO (氏名) 直井 聖太

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長兼グループCFO (氏名) 中村 浩二

TEL 03-5739-3350

四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第2四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	8,247	38.5	747		735		609	
26年9月期第2四半期	5,954	11.9	154		134		118	

(注) 包括利益 27年9月期第2四半期 767百万円 (%) 26年9月期第2四半期 108百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第2四半期	50.13	49.80
26年9月期第2四半期	10.17	

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年9月期第2四半期	8,652	5,422	60.1	427.40
26年9月期	7,706	4,557	57.5	365.15

(参考) 自己資本 27年9月期第2四半期 5,202百万円 26年9月期 4,434百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期		0.00		0.00	0.00
27年9月期		0.00			
27年9月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 27年9月期の配当予想額につきましては、未定であります。

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,400	38.1	800		770		550		45.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期2Q	12,266,600 株	26年9月期	12,266,600 株
期末自己株式数	27年9月期2Q	93,800 株	26年9月期	122,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期2Q	12,156,019 株	26年9月期2Q	11,686,303 株

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、今期の成長戦略として「クロスボーダー事業で圧倒的No.1」を掲げ、昨年10月に商号をBEENOS株式会社に変更し、昨年12月には代表取締役の交代により新経営体制を発足させ、クロスボーダー部門の海外転送・代理購入事業の流通総額の増大による圧倒的No.1の地位の確立、バリューサイクル部門のネット宅配買取分野における圧倒的No.1の地位の確立と海外販路の強化、リテール・ライセンス部門のオリジナル商品・自社ライセンス商品の強化と海外販路の構築を行っていく方針を立て、取り組みを進めております。また、インキュベーション事業においては、新興国を中心とした投資先の事業成長のサポートを進めており、グローバルな事業創造支援活動を継続すると同時に、投資先の成長フェーズに合わせた投資回収にも取り組み始めております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,247,201千円（前年同期比38.5%増）、営業利益は747,893千円（前年同期は営業損失154,044千円）、経常利益は735,695千円（前年同期は経常損失134,992千円）となりました。四半期純利益は、当社の連結子会社である株式会社デファクトスタンダードが伊藤忠商事株式会社を引受先とした資本業務提携を伴う第三者割当増資を実施したことに伴い、持分変動利益226,938千円を特別利益に計上し、又、クロスボーダー部門の「グローバルショッピング事業（TO JAPAN）」において、直近の業績推移を勘案し、保有する固定資産とのれんを全額減損すべきと判断し、減損損失147,707千円を特別損失に計上した結果、609,387千円（前年同期は四半期純損失118,837千円）となりました。

事業のセグメント別の業績は、次のとおりであります。

Eコマース事業

クロスボーダー部門の「海外転送・代理購入事業（FROM JAPAN）」におきましては、訪日外国人の増加や円安による追い風を背景としたインバウンド消費の増加に呼応し、オンラインでも日本の安心・安全でクオリティの高い商品に対する需要がさらに高まってきております。また、今年度から船便やSAL便の導入による配送手段の多様化を図るなどサービスレベルの向上に努めた結果、利用者数、売上、利益ともに好調に増加しております。

「グローバルショッピング事業（TO JAPAN）」におきましては、円安基調の継続による海外商品の購入マインドが低調に推移する中、ショッピングサイトのリニューアルやカスタマーサポートの強化、スマートフォンのユーザーインターフェースの改善等により売上の維持に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,429,280千円（前年同期比69.4%増）、営業利益は192,512千円（前年同期比514.2%増）となりました。

バリューサイクル部門におきましては、買取面では第1四半期に四半期での買取金額が過去最高を記録した以降も堅調に推移しており、販売面でも販売チャネルのひとつである「ヤフオク！」にて年間ベストストア総合グランプリを6年連続で受賞するなど順調に推移しております。また、本年2月に、ブランド品宅配買取サービス「ブランドディア」のさらなる規模の拡大及びグローバル展開を目的として、伊藤忠商事株式会社と資本業務提携を行いました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,129,792千円（前年同期比57.1%増）、営業利益は174,604千円（前年同期は営業利益4,136千円）となりました。

リテール・ライセンス部門の「商品プロデュース・ライセンス事業」におきましては、アーティスト関連公式グッズのオリジナル商品の開発やイベント会場での販売力の強化により売上、利益ともに順調に推移しました。また、海外でも人気のマスターライセンスブランドのさらなる認知度向上のため、公式ECショップの開設や催事会場による拡販を実施しました。

「ネットショッピング事業」におきましては、プロモーションにより新規顧客を獲得する一方で、休眠顧客の掘り起こし施策を実施したことにより購入者数が順調に推移しました。また、前年に実施したスマートフォン集中戦略によるコストの見直しによって販管費が減少したこともあり、利益面でも好調に推移しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,131,625千円（前年同期比9.2%減）、営業利益は104,422千円（前年同期は営業損失16,303千円）となりました。

Eコマース事業全体では、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,690,697千円（前年同期比32.1%増）、営業利益は471,538千円（前年同期は営業利益19,173千円）となりました。

インキュベーション事業

「投資育成事業」におきましては、新興国を中心とした投資先の事業成長のサポートを進めると同時に、投資先の成長フェーズに合わせた投資回収にも取り組み始めております。第1四半期には、インドネシアのオンラインマーケットプレイス事業のPT Tokopediaの資金調達サポートを行うと同時に、新規出資者に対して当社が保有する株式の一部を譲渡することにより投資回収を行いました。

「収益化前の新規事業」におきましては、第1四半期に、不採算事業であったスマートフォンアプリの「知育コンテンツ配信事業」を売却することにより当該事業から撤退し、また、その他新規事業開発を進めていたスマートフォンアプリ関連の2事業をスピンオフさせました。

以上の結果、当第2四半期連結累計年度の売上高は556,503千円（前年同期比307.6%増）、営業利益は439,552千円（前年同期は営業損失82,939千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

() 資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は8,652,284千円となり、前連結会計年度末と比べ946,025千円の増加となりました。

内訳といたしましては、流動資産合計が7,754,981千円となり、前連結会計年度末と比べ1,062,883千円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金789,690千円、営業投資有価証券147,915千円、商品126,802千円の増加であります。

また、固定資産合計は、897,302千円となり、前連結会計年度末と比べ116,858千円の減少となりました。その主な要因は、のれん27,683千円、無形固定資産その他に含まれるソフトウェア77,867千円の減少であります。

() 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は3,230,071千円となり、前連結会計年度末と比べ81,808千円の増加となりました。

内訳といたしましては、流動負債合計が3,171,431千円となり、前連結会計年度と比べ92,565千円の増加となりました。その主な要因は、増加要因としては、支払手形及び買掛金77,228千円、未払法人税等117,766千円の増加であり、減少要因としては、短期借入金84,404千円、未払金18,873千円の減少であります。

また、固定負債合計は、58,640千円となり、前連結会計年度と比べ10,756千円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金10,000千円の減少であります。

() 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は5,422,212千円となり、前連結会計年度末と比べ864,216千円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金608,279千円、為替換算調整勘定112,191千円、少数株主持分100,449千円の増加であります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は3,560,539千円となり、前連結会計年度末と比べ836,011千円の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動による資金の増加は、630,827千円となりました。その主な要因は、増加要因としては、税金等調整前四半期純利益840,076千円であり、減少要因としては、持分変動損益226,938千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動による資金の減少は、136,989千円となりました。その主な要因は、増加要因としては、投資事業組合からの分配金による収入11,362千円であり、減少要因としては無形固定資産の取得による支出24,547千円、子会社株式の取得による支出122,000千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動による資金の増加は、295,728千円となりました。その主な要因は、増加要因としては、少数株主からの払込みによる収入333,611千円であり、減少要因としては、短期借入金の減少額50,000千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年4月16日に発表致しました「営業投資有価証券の売却益の計上ならびに特別損失(減損損失)の計上に伴う業績予想の修正に関するお知らせ」に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,457,537	3,247,228
受取手形及び売掛金	525,684	641,444
営業投資有価証券	1,563,638	1,711,553
商品	844,249	971,052
繰延税金資産	35,824	46,431
未収入金	674,389	414,481
その他	604,934	729,010
貸倒引当金	14,159	6,218
流動資産合計	6,692,098	7,754,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	216,007	190,306
減価償却累計額	164,878	146,347
建物及び構築物(純額)	51,129	43,958
工具、器具及び備品	258,955	256,939
減価償却累計額	238,013	239,605
工具、器具及び備品(純額)	20,942	17,334
有形固定資産合計	72,071	61,292
無形固定資産		
のれん	133,845	106,161
その他	147,822	69,655
無形固定資産合計	281,667	175,817
投資その他の資産		
投資有価証券	227,255	221,973
関係会社株式	21,786	23,578
繰延税金資産	14,018	16,132
その他	398,236	399,382
貸倒引当金	875	875
投資その他の資産合計	660,422	660,193
固定資産合計	1,014,161	897,302
資産合計	7,706,259	8,652,284

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	301,802	379,030
短期借入金	1,004,704	920,300
1年内返済予定の長期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	95,424	213,191
繰延税金負債	26,170	39,642
賞与引当金	18,800	33,909
ポイント引当金	8,088	6,087
未払金	1,073,208	1,054,335
その他	530,666	504,935
流動負債合計	3,078,866	3,171,431
固定負債		
長期借入金	10,000	-
繰延税金負債	6,473	5,285
資産除去債務	52,878	53,258
その他	45	96
固定負債合計	69,397	58,640
負債合計	3,148,263	3,230,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,725,977	2,725,977
資本剰余金	2,497,114	2,479,173
利益剰余金	882,755	274,475
自己株式	175,031	133,696
株主資本合計	4,165,305	4,796,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,194	58,772
為替換算調整勘定	234,755	346,946
その他の包括利益累計額合計	268,949	405,718
新株予約権	25,313	20,638
少数株主持分	98,427	198,877
純資産合計	4,557,995	5,422,212
負債純資産合計	7,706,259	8,652,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
売上高	5,954,920	8,247,201
売上原価	3,110,429	3,875,381
売上総利益	2,844,490	4,371,820
販売費及び一般管理費	2,998,535	3,623,926
営業利益又は営業損失()	154,044	747,893
営業外収益		
受取利息	205	218
為替差益	7,846	-
持分法による投資利益	2,272	-
投資事業組合運用益	8,525	5,505
その他	9,705	2,438
営業外収益合計	28,555	8,163
営業外費用		
支払利息	7,011	3,888
為替差損	-	15,234
株式交付費	710	-
持分法による投資損失	-	276
その他	1,781	961
営業外費用合計	9,503	20,361
経常利益又は経常損失()	134,992	735,695
特別利益		
持分変動利益	-	226,938
関係会社株式売却益	166,225	-
ポイント引当金戻入額	3,360	-
資産除去債務戻入益	-	25,730
特別利益合計	169,585	252,669
特別損失		
関係会社株式売却損	-	580
減損損失	73,774	147,707
特別損失合計	73,774	148,288
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	39,181	840,076
法人税、住民税及び事業税	52,191	221,896
法人税等調整額	15,932	12,986
法人税等合計	68,124	208,909
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	107,305	631,167
少数株主利益	11,531	21,779
四半期純利益又は四半期純損失()	118,837	609,387

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	107,305	631,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,558	24,577
為替換算調整勘定	38,326	108,556
持分法適用会社に対する持分相当額	-	3,635
その他の包括利益合計	1,232	136,769
四半期包括利益	108,537	767,936
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,069	746,157
少数株主に係る四半期包括利益	11,531	21,779

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	39,181	840,076
減価償却費	72,218	43,248
減損損失	73,774	147,707
のれん償却額	26,881	60,685
貸倒引当金の増減額(は減少)	519	7,980
賞与引当金の増減額(は減少)	6,415	15,109
ポイント引当金の増減額(は減少)	3,537	2,001
受取利息及び受取配当金	5,681	218
支払利息	7,011	3,888
為替差損益(は益)	3,088	-
持分法による投資損益(は益)	2,272	276
持分変動損益(は益)	-	226,938
資産除去債務戻入益	-	25,730
投資事業組合運用損益(は益)	8,525	5,505
関係会社株式売却損益(は益)	166,225	580
株式交付費	710	-
売上債権の増減額(は増加)	74,474	52,291
営業投資有価証券の増減額(は増加)	120,262	97,518
たな卸資産の増減額(は増加)	403,041	126,120
仕入債務の増減額(は減少)	82,844	77,316
未払金の増減額(は減少)	130,531	28,436
未払消費税等の増減額(は減少)	18,121	24,027
その他	115,438	134,581
小計	322,928	726,699
利息及び配当金の受取額	5,640	169
利息の支払額	6,825	5,533
法人税等の支払額	108,586	106,916
法人税等の還付額	8,142	16,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	424,557	630,827
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	10,633	3,812
無形固定資産の取得による支出	82,258	24,547
無形固定資産の売却による収入	-	3,240
投資有価証券の取得による支出	2,612	2,370
敷金及び保証金の差入による支出	-	3,080
敷金及び保証金の回収による収入	-	273
預り保証金の受入による収入	-	51
投資事業組合からの分配金による収入	9,517	11,362
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	-	3,894
子会社株式の取得による支出	12,000	122,000
関係会社株式の売却による収入	213,760	-
子会社の自己株式の取得による支出	380	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	115,393	136,989

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(は減少)	687,500	50,000
長期借入金の返済による支出	30,000	10,000
株式の発行による収入	789,120	-
新株予約権の発行による収入	-	2,760
ストックオプションの行使による収入	4,187	16,021
子会社の自己株式の処分による収入	-	3,336
少数株主からの払込みによる収入	-	333,611
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,450,807	295,728
現金及び現金同等物に係る換算差額	49,764	46,445
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,191,409	836,011
現金及び現金同等物の期首残高	2,552,771	2,724,528
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,744,180	3,560,539

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	Eコマース事業				インキュ ベーション 事業	合計		
	クロス ボーダー 部門	バリュー サイクル 部門	リテール・ ライセンス 部門	小計				
売上高								
外部顧客への 売上高	843,521	2,628,185	2,348,733	5,820,440	134,479	5,954,920	-	5,954,920
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	51	51	2,050	2,101	2,101	-
計	843,521	2,628,185	2,348,784	5,820,491	136,529	5,957,021	2,101	5,954,920
セグメント利益 又は損失()	31,341	4,136	16,303	19,173	82,939	63,765	90,279	154,044

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 90,279千円には、セグメント間取引の消去3,231千円、各報告セグメントに配分していない全社収益126,412千円及び全社費用 219,922千円が含まれております。全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの受取手数料であります。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	Eコマース事業				インキュ ベーション 事業	合計		
	クロス ボーダー 部門	バリュー サイクル 部門	リテール・ ライセンス 部門	小計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,429,280	4,129,792	2,131,625	7,690,697	556,503	8,247,201	-	8,247,201
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-
計	1,429,280	4,129,792	2,131,625	7,690,697	556,503	8,247,201	-	8,247,201
セグメント利益	192,512	174,604	104,422	471,538	439,552	911,091	163,197	747,893

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 163,197千円には、セグメント間取引の消去 15,681千円、各報告セグメントに配分していない全社収益130,718千円及び全社費用 278,235千円が含まれております。全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの受取手数料であります。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。